

秋田県公立入試 類似)

- (2021年 東京都公立入試 類似)

- 類似)

- (2020年 神奈川県公立入試 類似)

- 東京都公立入試 類似)

- (2022年 三重県公立入試 類似)

- (2015年 山口県公立入試 類似)

- (2025年 宮城県公立入試 類似)

- (2016年 大阪府公立入試 類似)

- (2024年 岡山県公立入試 類似)

- (2019年 埼玉県公立入試 類似)

- ）が低くなっている背景や、この地域が直面している課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

- (2026年 栃木県公立入試 類似)

- いちごドリルプリント

答え合わせ・解説

問1	答え 1 オセアニア州	世界の総人口に対して15.0%という人口を抱えながら、二酸化炭素の排出量が3.8%と比較的低い数値を示しているのは、提供された統計資料に基づくとオセアニア州の特徴です。この州はオーストラリア大陸を中心とした多くの島々から成り立っており、広大な土地や海域を持ちつつも、工業化の進展度合いや人口分布のバランスによってこのような統計的特徴が現れます。
問2	答え 2 伝統的なイスラム風の旧市街とフランスの影響を受けた建築物が混在し、天然ガスや石油の輸出が経済を支えている。	北アフリカのアルジェリアは、かつてフランスの植民地であった歴史から、都市部では伝統的なイスラム文化に基づく旧市街と、フランス統治時代に築かれた西洋的な街並みの両方を見ることができます。また、サハラ砂漠などで採掘される豊富な天然ガスや石油といったエネルギー資源を、国営企業が中心となって管理・輸出することで国家の経済を維持しています。選択肢にある「リチウム」は南米のボリビア、「時計」はスイスのジュネーブなどの特徴です。
問3	答え 3 天然ガスや石油製品	ナイジェリアはアフリカ州最大の人口を抱え、原油や天然ガスなどのエネルギー資源が豊富な国です。日本との貿易においては、日本から自動車などの工業製品が輸出される一方で、ナイジェリアからは液化天然ガス（LNG）などのエネルギー資源が主に輸入されています。
問4	答え 4 キリスト教	統計に示されたプロテスタント、カトリック、その他の諸派を合計すると、人口の約8割がキリスト教を信仰していることとなります。アフリカ大陸では北部にイスラム教徒が多い一方、南アフリカ共和国を含む南部や中部では、かつてのヨーロッパ諸国による植民地支配や布教活動の影響から、キリスト教が広く普及しているのが特徴です。
問5	答え 2 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。	南アフリカ共和国は、大西洋とインド洋を結ぶ海上交通の重要な拠点であったことから、古くから列強の関心の的となりました。19世紀にはイギリスの植民地となり、長年の支配を経て1961年に独立を達成しました。かつての植民地支配の影響により、現在も英語が公用語の一つとなっており、この言語的利点を活かして外国企業の積極的な誘致を行うなど、アフリカ経済を牽引する役割を担っています。
問6	答え 3 大規模な地殻変動によって形成された高原地帯に位置し、標高の影響で気温が低い	アフリカ東部には、プレートの広がる境界である大地溝帯（グレート・リフト・バレー）に沿って標高の高い高原や山地が広がっています。一般に標高が100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるため、標高2,000メートル以上の高地では、赤道直下であっても日本の春や秋のような冷涼な気候となります。この高度による気温の低下が、熱帯にありながら温帯に近い作物の栽培を可能にしています。
問7	答え 4 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。	ケープタウンで見られる「夏に乾燥し、冬に雨が降る」という地中海性気候のメカニズムを問う問題です。夏季には亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）に覆われるため乾燥し、冬季には偏西風の通り道となることで温帯低気圧の影響を受けやすくなり、降水がもたらされます。一月が夏、七月が冬となるのは、南半球に位置していることによる季節の逆転現象です。
問8	答え 2 アフリカ大陸西側のギニア湾付近	緯度0度の基準である赤道と、経度0度の基準である本初子午線的位置関係を把握する問題です。赤道はアフリカ大陸のほぼ中央、東部のケニアなどを通ります。一方、本初子午線はロンドンから南下し、アフリカ大陸西部のアルジェリアなどを通ります。この二つの線が交わるのは、アフリカ大陸西側に位置するギニア湾の沖合です。
問9	答え 4 大陸の北東部を流れるナイル川は、乾燥地帯を貫く外来河川であり、古くから流域の農業や人々の生活を支えてきた。	ナイル川は、上流の湿潤地帯から砂漠などの乾燥地帯を通り抜けて地中海へ注ぐ「外来河川」です。世界最長の河川として知られ、定期的な増水が肥沃な土壌を運ぶことで古代文明や農業の発展に大きく寄与しました。アトラス山脈はアフリカ北西部にあります。最高峰のキリマンジャロは東部のアフリカ大地溝帯付近に位置する独立峰です。また、流域面積が世界最大で熱帯雨林が広がるのは南アメリカのアマゾン川であり、アトラス山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部です。
問10	答え 4 植民地	本国から離れた土地に移住し、そこを自国の領土として政治的・経済的に支配する地域を植民地と呼びます。アフリカ州では19世紀後半以降、ヨーロッパ諸国によって国境が人為的に引き直され、多くの地域が植民地化されました。1960年の「アフリカの年」をきっかけに多くの国が独立しましたが、現在も言語や産業構造に当時の影響が残っています。
問11	答え 4 かつて多くの地域がヨーロッパ諸国の植民地となっていたが、エチオピアは独立を維持した歴史を持つ。	アフリカ大陸のほとんどの地域は、19世紀末から20世紀にかけてヨーロッパ諸国の植民地となりましたが、エチオピアは厳しい抵抗により独立を維持した数少ない国の一つです。1960年には17カ国が独立して「アフリカの年」と呼ばれましたが、エチオピアはその際も独立国家として周辺国の模範となりました。
問12	答え 4 自国の排出割合は低いものの、地球温暖化による海面上昇で領土の浸水被害を受けやすい島国が多い。	二酸化炭素の排出割合が人口割合に比して低いという事実は、その地域が地球全体の温暖化に対して与えている影響が相対的に小さいことを示唆しています。しかし、オセアニア州にはツバルなどの標高が低い島嶼国が点在しており、他国が排出する温室効果ガスを原因とした地球温暖化・海面上昇によって、居住地が失われるなどの深刻な影響を真っ先に受ける立場にあります。
問13	答え 3 アフリカ州	世界の人口分布において、アジア州に次いで人口が多いのがアフリカ州であり、その数は10億人を超えています。しかし、かつての植民地支配の影響や、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造などが要因となり、経済発展の指標となる国内総生産（GDP）は、人口規模に対して非常に低い水準に留まっているのが現状です。